



平成27年 9月 7日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

海洋環境整備船「白龍」が過去最大規模の流木等漂流物を回収 ～台風15号に伴う豪雨により流木等が伊勢湾内に大量流入～

1. 概要

国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所は、平成27年8月27日(木)17時30分頃に第四管区海上保安本部より、「伊勢湾内の上野間沖から豊浜沖にかけて流木等漂流物が大量にある」との情報提供を受けたことから、海洋環境整備船「白龍」(名古屋港湾事務所所属)を急遽現地へ派遣し、8月27日(木)夕刻から伊勢湾内の流木等漂流物の回収作業を実施してきました。

これらの流木等は、台風15号に伴う豪雨により、伊勢湾に流入する河川から湾内へ流れてきたものと考えられます。

同船は航行船舶の安全を守るため、大きな流木(径20～80cm、長さ2～8m)を優先して回収し、8月27日から9月5日までの10日間で流木165本(約107m³)、草木約56m³など約163m³の漂流物を回収しました。最大では20mを超える長さの流木もありました。

回収場所は知多半島沖から三重県沖にかけて伊勢湾全域に及び、9月4日～9月5日にかけては第四管区海上保安部からの情報提供を受けて、宮川沖や鳥羽港沖でも回収作業を行うとともに、昨年度、係留場所等の調整を行った鳥羽港で回収物の陸揚げ作業も行いました。

この回収量はダンプトラック約14台分に相当し、平成26年度一年間回収量や東日本大震災の津波による漂流物の同船で回収した量(239m³:作業日数28日間)の約7割に匹敵します。

また、同船で台風通過後や集中豪雨後に集中的に回収した量としては過去最大規模となります。

これまでの取り組みで、航行船舶に支障をきたすような大きな流木の回収作業を進めておりますが、現在も流木等の漂流物があることから航行船舶の安全保持と伊勢湾内の環境保全のため、引き続き漂流物の回収を実施します。

【参考】

「白龍」は、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、伊勢湾及び三河湾の一般海域(約1,800km²)の漂流物の回収を行うと共に、油流出事故など災害発生時の油回収等を行う船舶です。

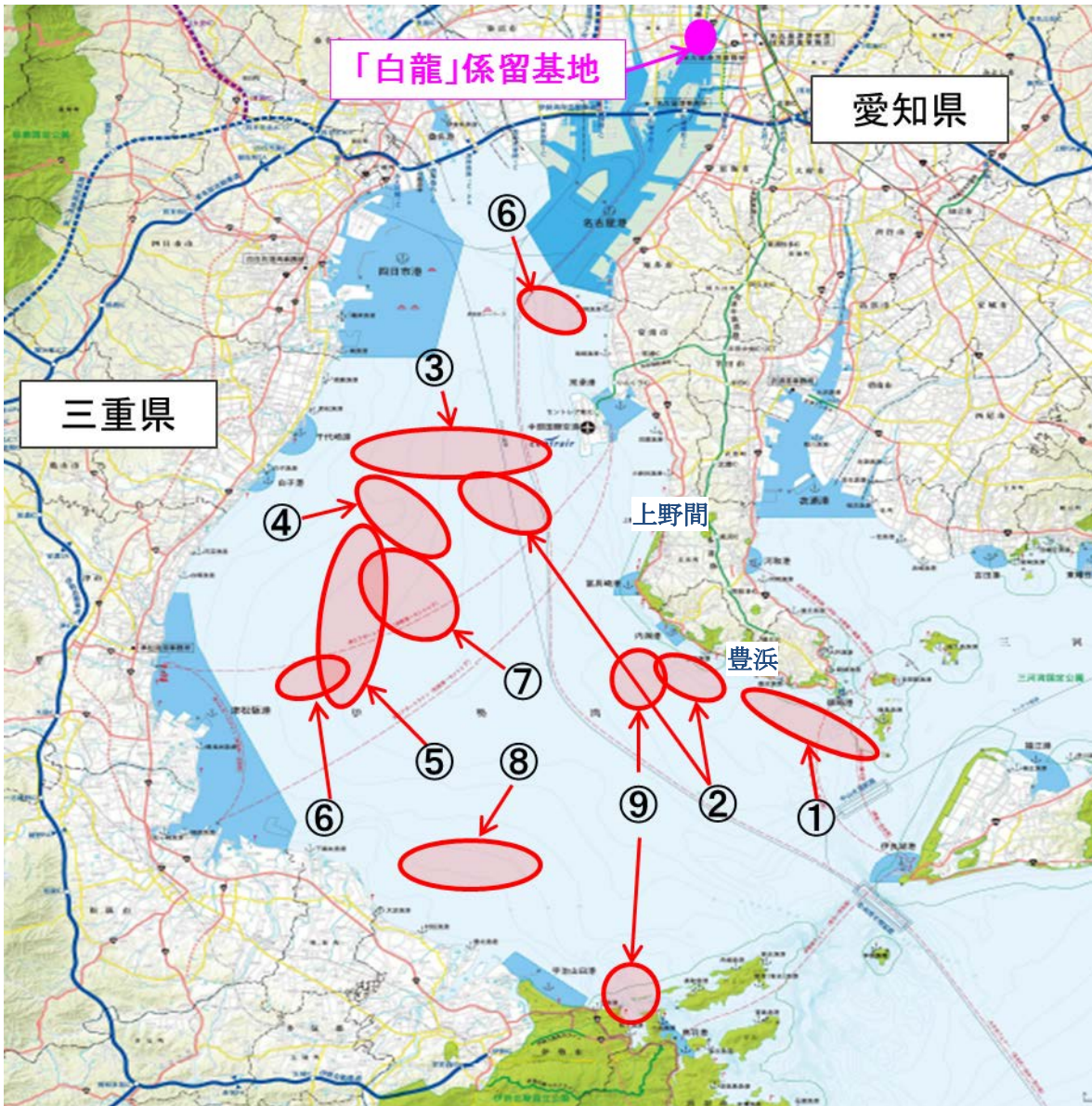
2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 下田(しもだ)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

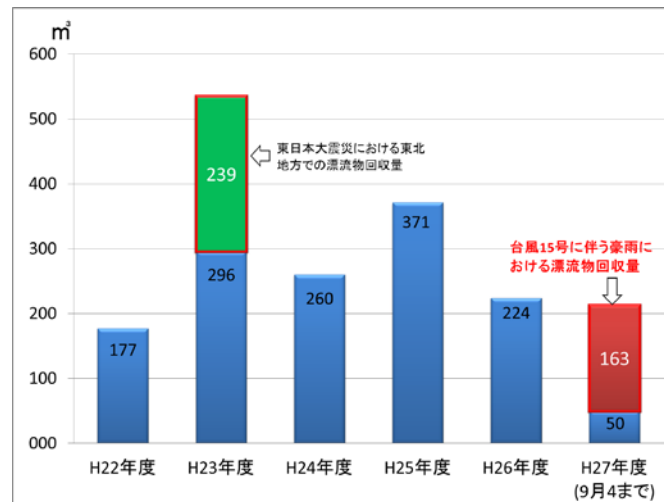
「白龍」による流木等漂流物の回収状況



8/27～9/5の漂流物回収量

回収位置	回収日	回収量	回収物内容
①	8月27日	約7m ³	流木(約7m ³ :20本) (径30～60cm,長さ6～8m)
②	8月28日	約23m ³	流木(約23m ³ :43本) (径30～60cm,長さ6～8m)
③	8月29日	約25m ³	流木(約25m ³ :33本) (径30～60cm,長さ6～8m)
④	8月30日	約20m ³	流木(約20m ³ :30本) (径20～50cm,長さ4～6m)
⑤	8月31日	約15m ³	流木(約15m ³ :17本) (径20～70cm,長さ2～7m)
⑥	9月1日	約3m ³	流木(約3m ³ :1本) (径60cm,長さ7m)
⑦	9月3日	約32m ³	流木(約7m ³ :14本) (径30～60cm,長さ6～8m) 草木 25m ³ (長さ1m前後、径10cmの流木約500本含む)
⑧	9月4日	約30m ³	流木(約5m ³ :4本) (径20～30cm,長さ4～6m) 草木 25m ³ (多数が生活ゴミ)
⑨	9月5日	約8m ³	流木(約2m ³ :3本) (径10～20cm,長さ5～8m) 草木 6m ³ (長さ1m前後の流木約300本含む)
計(8/27～9/5)		163m ³	流木(107m ³ :165本) 草木(56m ³)

白龍による年度別漂流物回収実績



【作業状況等の写真】



流木の回収状況



流木の回収状況



1日(8/31)で回収した流木(甲板上)



流木の回収状況



回収した流木(コンテナ内)



回収した流木(8/27~30)



漂流している流木



潮目に集まる漂流物



流木陸揚げ状況



流木回収に向かう「白龍」



配管回収状況 (径 80cm)



ゴミの陸揚げ状況 (鳥羽市にて)

海洋環境整備船「白龍」の概要

「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業
- 油流出時には、速やかに流出現場に向かい油回収作業
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。
- 大規模地震・津波発生時の航路啓開。



担務海域
伊勢湾・三河湾 (1,800km²)



諸元
全長 33.5m
全幅 11.6m
総トン数198t

中部地方整備局 名古屋港湾事務所 所属



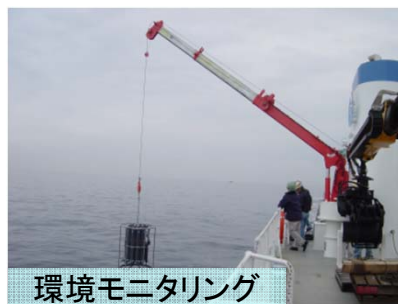
ゴミ回収状況



ゴミ回収状況



油回収装置



環境モニタリング



回収ゴミの陸揚げ

東日本大震災における災害支援(海上漂流物の除去) (平成23年4月23日～5月19日)

○海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。

○漂流物回収量【239.1m³】